あがった がしいまちの 青海道 ■誘導エリア ■都市拠点 ◆県道益城菊陽線の拡幅 二空港線を通過する観光客等を町 県道を拡幅し、歩行者や自転 行政・商業・サービス・交通結節 等、高次の都市機能誘導を図る。 内外に誘導するエリア。益城町のみ 車の通行空間の整備を図る。 ならず、熊本県の回遊性を高める。 ■新住宅エリア ◆国道443号線の改良 復興に寄与する住宅や 木山仮設 寺迫交差点より南の未整 狭あい道路等の 商業・サービス・防災 備区間を改良し、安全・ ・公共機能を配置する。 益城幼稚園 改善を図る 安心な通行機能を確保す **木山上辻仮設** 安永東仮設 安永仮設 . 西原消防署 ■新都市拠点 ◆都市・補助幹線道路の整備 復興に合うする。 宅や商業・サービス機能を配置する。 復興に寄与する住 新たな土地利用にあわせた都市 益城町立 第四保育所 ■文化・レクリエーション 及び補助幹線道路を整備する の拠点 馬水東道仮き 豊かなみどりを保全・創 出するとともに文化・交 馬水仮設 流促進やスポーツ・レク リエーションの推進など -体的に健康づくりや生 きがいづくりの場の形成 馬水西原便設 を図る。 広安小学校 被災の記憶を後世に伝え、 防災教育の拠点となる震 第二幼维罗 広安校区 第1グラウンド 災記念公園を整備する。 狭あい道路等の 改善を図るとと 賑わいのある沿道商業・サー ◆県道熊本高森線の拡幅 もに、安全で潤 ビスゾーン等の形成を図る。 県道を拡幅し、都市連携軸として いのある低層住 相応しい交通機能や空間機能の整 宅地への再生を 備を図る。 図る。 内水氾濫への対策を実施し、安全・ 安心な住宅エリアの整備を図る。 ■地域拠点 都市拠点を補完し、多様なサー ◆県道益城菊陽線の拡幅 土地利用構想図 の提供により、生活利便性の向上を 県道を拡幅し、歩行者や自転 自然景観に配慮した散策 車の通行空間の整備を図る。 図る。 空間の整備を図る。 (広安・木山地域) 凡. 例 ■ 主要幹線道路 都市幹線道路 一市街化区域 ■行政施設 ■ 補助幹線道路 ○ まちの拠点 学校 **集会所等** 新住宅エリア(市街地北側) 都市機能集積エリア ■ 福祉施設 ■ 保育所·幼稚園 新住宅エリア(益城台地 | 住宅エリア(県道北側) 文化・スポーツ施設 十地区画整理事業) ■その他公共施設 住宅エリア(県道南側) ● 応急仮設住宅 口吐利用傳送 ■誘導エリア 土地利用構想図 阿蘇くまもと空港 空港線を通過する観光客等を町 内外に誘導するエリア。益城町のみ (飯野・福田・津森地域) ならず、熊本県の回遊性を高める。 県道堂園小森紡 新産業拠点 広域観光 レクリエーション 拠点 主要幹線道路 □ 都市幹線道路 20000000 ••• 補助幹線道路 集落 町道グランメッセ木山線 農地 県道堂園小森線 ■■ 山間部



・自然環境・歴史・文化と調和した集落形成を図る。・斜面の崩壊等の危険性が増大した地区への 安全対策を図る。

震災遺構の保全・活用を図り、「メモリアル回廊」等の整備により交流人口の拡大を図る。

飯田山